

【表紙】

| | |
|------------|--|
| 【提出書類】 | 四半期報告書の訂正報告書 |
| 【根拠条文】 | 金融商品取引法第24条の4の7第4項 |
| 【提出先】 | 中国財務局長 |
| 【提出日】 | 平成27年7月23日 |
| 【四半期会計期間】 | 第63期第1四半期（自平成27年3月1日至平成27年5月31日） |
| 【会社名】 | 株式会社リテールパートナーズ （旧会社名 株式会社丸久） |
| 【英訳名】 | RETAIL PARTNERS CO., LTD. （旧英訳名 MARUKYU CO., LTD.） （注）平成27年5月28日開催の第62期定時株主総会の決議により、 平成27年7月1日から会社名を上記のとおり変更いたしました。 |
| 【代表者の役職氏名】 | 代表取締役社長 田中 康男 |
| 【本店の所在の場所】 | 山口県防府市大字江泊1936番地 |
| 【電話番号】 | 0835(20)2477（代表） |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役 清水 実 |
| 【最寄りの連絡場所】 | 山口県防府市大字江泊1936番地 |
| 【電話番号】 | 0835(20)2477（代表） |
| 【事務連絡者氏名】 | 取締役 清水 実 |
| 【縦覧に供する場所】 | 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号） |

1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成27年7月14日に提出いたしました第63期第1四半期(自平成27年3月1日至平成27年5月31日)四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2【訂正事項】

- 第一部 企業情報
- 第2 事業の状況
- 3 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【企業情報】

第2【事業の状況】

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(訂正前)

(2)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更または新たに生じた課題はありません。

(3)研究開発活動

該当事項はありません。

(訂正後)

(2)財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金、投資有価証券が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて8億29百万円増加し421億46百万円となりました。

負債は、支払手形及び買掛金、賞与引当金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて3億13百万円増加し204億46百万円となりました。

純資産は、利益剰余金、その他有価証券評価差額金が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて5億16百万円増加し216億99百万円となりました。

(3)事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更または新たに生じた課題はありません。

(4)研究開発活動

該当事項はありません。